

行ってみんね、来てみんね〜 ⑧4

諫早初の本格的ミュージアム

諫早市美術・歴史館

諫早市美術・歴史館 川瀬雄一

諫早の歴史を物語る天祐寺や高城神社、眼鏡橋。諫早公園の緑や小野用水のせせらぎ。諫早市美術・歴史館は歴史と豊かな自然に囲まれ、平成26年3月に開館しました。



常設展や企画展では諫早の歴史資料、書や絵画など諫早ゆかりの美術資料、先人が使っていた民具などを展示

また、各種講座、史跡見学ツアーなど、諫早をより深く知っていたりするための活動を行っています。

また、ギャラリー機能も有しており、絵画などの作品発表や、茶道・華道の研修の場として活用いただいています。

代表的な資料として、



プレゼンテーションウォール

国指定重要文化財「エーセルテレクラフ（電信機）」、県指定文化財「金泉寺の木造不動三尊像」・「大雄寺の十一面観世音菩薩坐像」のほか、現川焼など肥前南部の陶磁器群、近代絵画の巨匠と称される野口彌太郎の絵画を収蔵しています。

また、建物も高く評価されており、「蔵」をイメージしたモノトーンの外観、諫早石の壁、町家をイメージした縦格子、可変型の展示が可能なプレゼンテーションウォールなどにより、グッドデザイン賞を受賞しています。このうち、プレゼンテーションウォールは毎年、新緑の時期に開放しており、現在、御書院（諫早高校内庭園）の緑を背景に、陶磁器の展示を行っています（期間は5月25日まで。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館となる可能性があります。事前にご確認ください）。

【住所】諫早市東小路町2番33号
【電話】0957-24-6611

【開館時間】10時～19時（最終入館18時30分）
【休館日】火曜日（祝日の場合は翌日）、12月29日から1月3日
【観覧料（常設展示室）】高・大学生・一般200円、小・中学生100円（団体割引有、市内在住・在学の小・中学生は無料）
【駐車場】30台
【アクセス】JR諫早駅から徒歩約20分、島原鉄道本諫早駅から徒歩約5分

